

? 広報クイズ

クイズに答えてステキな商品を当てよう!

舞鶴の特産品やお土産などを抽選でプレゼントします。問題の○に当てはまる文字や数字をお答えください。ヒントは紙面の中に。

- 問題1 【特集】お試し○○でまちなか移住
- 問題2 平成31年 ○○式 夢・希望そして感謝を胸に
- 問題3 中舞鶴・志楽小で実施 祈りが空高く昇る ○○○焼き

【広報まいづるアンケート】

- ◆「広報まいづる」について、あなたの満足度は、次の①～④のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
- ◆今月号の広報まいづるで一番面白かった記事を教えてください。
- ◆4月からの新しい不燃ごみ分別方法は覚えられましたか？
また、分かりにくい・難しいと思うところはありませんか？

「はがき」か「市ホームページ応募フォーム」で①クイズの答え②「広報まいづる」アンケートの回答③住所④氏名（ふりがな）⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙や市政へのご意見などを記入し、2月25日(月)（消印有効）までに広報広聴課へ。

※応募は1人1通。当選者は全問正解者の中から抽選のうえ決定。発表は発送をもって代えさせていただきます。
※お寄せいただいた感想、ご意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります。アンケートやご意見の内容は抽選に影響しません。

- ◆はがき 〒625-8555（住所不要） 舞鶴市役所広報広聴課あて
- ◆市ホームページ応募フォーム
(<https://www.city.maizuru.kyoto.jp/jform/quiz.html>)



【1月号の答え】
①便利 ②クルーズ ③9

2月号プレゼント 神崎塩煎り落花生を3名様に

舞鶴特産の神崎落花生は100年以上前から神崎地区の「海の砂地」で栽培されている落花生。熟練職人が手作りした「神崎塩煎り落花生」。シンプルながらもやみつきになる魅惑の味。ぜひ一度食べてみてください。



提供：舞鶴夏みかんの会 神崎落花生部会（竹内酒店）
（市内宇西神崎545-1、☎090-6917-0529）

応募方法

- ◆全国大会出場おめでとう
 - ☆全日本マスターズ陸上競技選手権大会（9月22日～24日、鳥取県）
 - ◆M30やり投げ1位400kgハードル2位 岡本啓吾（舞鶴支援学校教諭）
 - ☆全国少年少女選抜レスリング選手権大会（2月23日、24日、東京都）
 - ◆大会（2月23日、24日、東京都）
 - ◆内田颯夏（明倫小6年）、木宮静香（志楽小6年）、土下泰和、藤山渉太（以上新舞鶴小6年）、池田響介（福井小4年）、森脇花乃（明倫小4年）
 - ☆全日本スキー選手権大会
 - ◆スノーボード競技
 - （2月23日、24日、岐阜県）
 - ◆今井心求（日本体育大3年、東舞鶴高出身）、今井優求（日本体育大1年、東舞鶴高出身）
 - ☆FISスノーボードジャパンカップ 2019
 - （3月2日、3日、北海道）
 - ◆今井心求、今井優求
- ◆全国中学校スキー大会
 - （2月4日～7日、新潟県）
 - ◆谷口大海（青葉中2年）
 - ☆全国小学生ソフトテニス大会
 - （3月29日～31日、千葉県）
 - ◆東れいな、島田理帆、津田柚翔（以上倉梯小5年）、伊藤颯人（新舞鶴小5年）、長宗琉羽（中筋小5年）、田中諒（福井小4年）、谷口和香、長崎有花、廣瀬ひみか、山田さとこ（以上中筋小4年）、中田葵彩（志楽小4年）、山崎悠花（三笠小4年）、山本将（高野小4年）、稲垣晴輝（中筋小3年）、加藤歩（三笠小3年）、内藤理央（福井小3年）
 - ☆全日本中学生バレーボール選抜強化合宿選考と海外遠征（オランダ）日本代表チーム選手
 - ◆藤菜乃花（青葉中3年）

全国大会等で優勝・好成績、出場者を紹介

広報クイズにお寄せいただいたご意見などを紹介

広報通信

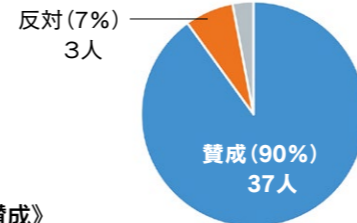


ご意見などは施策などへ活用させていただいています。

11月号アンケート

「市が発行物や公共施設などに民間広告を掲載し、広告収入で財源を確保する取り組みはすべきだと思いますか？」で、すでに市ホームページや広報まいづるでは実施している有料広告を推進することについて市民の皆さんの意見を伺いました。

58人中41人が回答し、賛成37人（90%）、反対3人（7%）、分からない1人（3%）という結果でした。



有料広告の活用推進について

《賛成》

- ◆するべきだと思う。市民の税金に頼ってはいけなし、広告によって会社のアピールにもなり、活性化へとつながれば良いと思います。（50代女性・70代男性ほか）
- ◆財源が潤うのは市にとってもありがたいことです。私は賛成です。（60代女性）
- ◆一般企業よりは安い広告料金で、それを市民のために使用できたら問題ないと思います。（30代女性）
- ◆賛成だが、しっかり調べて詐欺まがいの会社の広告を載せないようにしないといけない。（40代男性）
- ◆市税が減少する見通しの中、するべきだと思います。（30代女性）
- ◆賛成。他の自治体はもっと早くしている。（70代男性）

《反対》

- ◆広報紙が全戸無料配布の広告誌と変わらなくなるような気がします。（70代女性）
- ◆関連性のある広告であれば問題ないが、無関係な広告ばかりになるとどちらが主体が分からなくなる可能性がある。広告効果をあげられる施設や発行物は限られているので、無理に財源確保の手段として考える必要はない。（40代男性）
- ◆目ざわりになるから。（70代男性）

有料広告による財源確保には、多くの賛成をいただきました。広告主や広告内容などの精査、節度を持った掲載を大前提に、導入を拡大していこうと考えています。

12月号アンケート

「あなたにとって、平成の舞鶴のビッグニュースは何ですか？」に114人中89人から回答がありました。主なものを掲載します。

◆災害関係（平成16年台風23号、平成30年7月豪雨、平成24年豪雪）28票

近年多発する災害を受けて、災害に強いまちづくりを希望する声が寄せられました。西市街地の浸水対策については、京都府と舞鶴市が連携・分担し、河川改修を府が、内水対策として雨水排水ポンプ場や逆流防止施設の設置を市が進めています。また、東地区浸水対策については、調査の後、浸水のメカニズムを解析し効果的な対策の検討を進めます。由良川流域の内水対策については、国交省と排水ポンプ車の事前配備などを調整します。

◆高速道路網の整備（舞鶴若狭自動車道開通・京都縦貫自動車道開通）9票

「大阪や神戸へは高速バスで早く行けるようになって便利になった」「便利になったことで、舞鶴が観光都市として発展することを期待したい」などの意見をいただきました。

◆クルーズ客船入港 9票

◆JR東・西舞鶴駅の電化および開発 7票

◆結婚して舞鶴市民になりました 3票

舞鶴市が市民の皆さんから「安全安心で住みやすいまち」と評価していただけるように、市職員だけでなく、市民の皆さんやあらゆる関係機関と連携してまちづくりを進めます。

